岩手県除雪機械格納庫維持管理計画

令和７年 12 月

岩手県県土整備部

目　次

1　はじめに..... 1
(1)　目的..... 1
(2)　対象施設..... 2
(3)　計画期間..... 2
2　基本的な取組方針..... 2
(1)　基本的な取組事項..... 2
(2)　重点取組事項..... 2
3　対象施設の現状把握..... 4
(1)　所管施設の概況..... 4
(2)　所管施設の老朽化等の状況..... 4
4　長寿命化対策の優先順位の考え方..... 4
(1)　施設評価（一次評価-定量評価）..... 4
(2)　施設評価（二次評価-定性評価）..... 8
(3)　今後の方向性..... 9
5　施設の長寿命化と経費負担の平準化に向けた取組..... 11
(1)　長寿命化対策の概要..... 11
(2)　施設の目標使用年数..... 11
6　施設保有の最適化に向けた取組..... 11
(1)　社会情勢等の変化への対応..... 11
(2)　対象施設の方向性..... 11
7　計画期間中における長寿命化等対策の取りまとめ..... 13
(1)　長寿命化等対策の方向性..... 13
(2)　長寿命化等対策の内容と実施時期..... 13
(3)　計画期間中の概算経費..... 13

１　はじめに

（１）目的

岩手県では、高度経済成長期から昭和 50 年代を中心に、社会情勢や県民ニーズの変化に対応して、数多くの公共施設等を建設し、各種の公共サービスを提供してきたが、現在、これら公共施設等の老朽化が進んでおり、今後、大量に大規模修繕・更新の時期を迎え、多額の経費が必要となることが見込まれている。

人口減少・少子高齢化の進行等により、公共施設等の利用需要も大きく変化しつつあり、また、財政面では、社会保障関係費等の増加や公債費の高水準での推移等により、今後も厳しい財政状況が続くものと見込まれている。

こうした状況を踏まえ、早急に公共施設等の全体状況を把握し、計画的な更新や長寿命化、施設配置の最適化により、財政負担の軽減、平準化を図るなど長期的な視点に立った公共施設マネジメントを推進するため、県では平成 28 年３月に「岩手県公共施設等総合管理計画（以下、「県総合管理計画」という)」を、令和７年 12 月には「第２期岩手県公共施設等総合管理計画」（以下「総合管理計画」という。）を策定した。

県総合管理計画では、「コスト縮減・財政負担の平準化」「施設規模・配置・機能等の適正化」「安全・安心の確保」の３つの基本方針を柱とし、９つの具体的な取組方針に基づき、本県の公共施設等の総合的かつ計画的なマネジメントを推進することとしている。

岩手県除雪機械格納庫維持管理計画は、**岩手県県土整備部が所管する除雪施設である除雪機械格納庫（以下、除雪車庫という。）の状況を把握**し、長期的な視点をもって、更新、統廃合、長寿命化などを計画的に行い、**個々の除雪車庫に係る対応方針を定める計画として位置付けるもの**である。

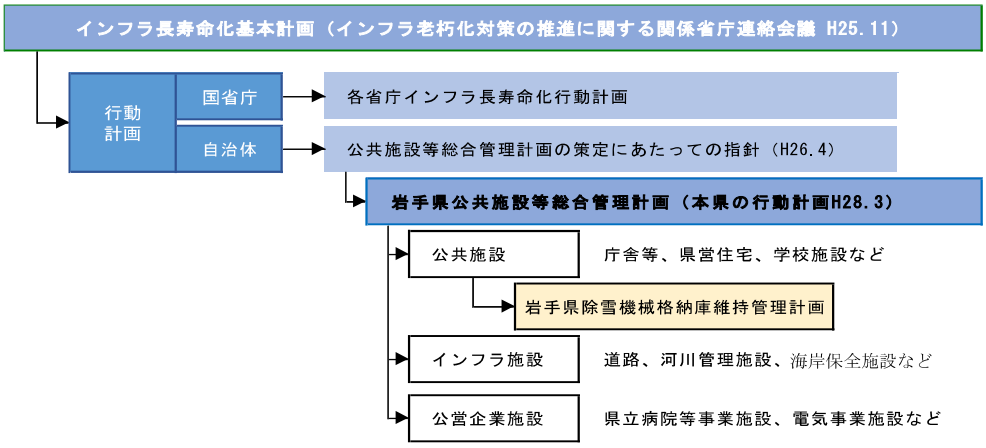


図１　本県における個別施設計画の位置付け

（２）対象施設

令和７年４月１日における県土整備部が所管する除雪車庫 48 施設のうち、延床面積 200 ㎡以上の庁舎等（除雪車庫）33 施設延床面積 17,700.44 ㎡を対象とする。

（３）計画期間

計画期間は令和７年度から令和 16 年度までとし、施設ごとの具体的な対策は、今後５年間（令和７年度～令和 11 年度）で取り組むもの。また、社会情勢の変化や計画の進捗状況を勘案し、概ね５年を目安に計画を更新する。

２　基本的な取組方針

（１）基本的な取組事項

建築基準法に基づく定期点検の実施や、施設の耐震化により、県民や施設利用者等の安全・安心の確保に努める。

今後は、老朽化に伴う維持管理や修繕、更新等に要する経費の増大が懸念されることから、施設の利用状況、人口減少による施設利用需要の変化等を見据えた施設規模・総量等の適正化を図るとともに、計画的な維持管理・長寿命化を推進する。

（２）重点取組事項

ア　施設保有の最適化に向けた取組

人口動態など社会情勢の変化に対応し、縮小可能な施設の統合や廃止について検討するなど、情勢の変化に合せた施設保有の最適化に向けて取り組む。

施設保有の最適化の検討に当たっては、類似サービスを提供する民間事業者との役割分担や連携についても検討する。

イ　施設の長寿命化と経費負担の平準化に向けた取組

建物性能・劣化度など老朽化の状況や利用状況などを総合的に勘案しつつ、今後とも長期間にわたり、県が保有し行政サービスを提供することが適当な施設を選別して計画的に維持管理と長寿命化を実施する。

計画的な維持管理と長寿命化の推進により、公共施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

ウ　施設利用者等の安全・安心の確保に向けた取組

計画的な耐震化の推進や定期・日常的な点検・診断結果を受けた適時適切な修繕により、公共施設に求められる機能を維持・強化し、**県民、施設利用者等の安全・安心の確保**に取り組む。

３　対象施設の現状把握

（１）所管施設の概況

所管施設については、岩手県公共施設個別施設計画策定指針（平成 29 年３月。以下「県指針」という。）に基づき、施設概要等記録票（県指針様式１号）や保全調査・点検等概要記録票（県指針様式２号）等により建物、電気・機械設備の状況や点検の実施状況等について確認し、施設類型又は個別の所管施設ごとに検討を行う。

（２）所管施設の老朽化等の状況

各所管施設における老朽化等の状況は、保全調査・点検等概要記録票（県指針様式２号）及び岩手県公共施設点検マニュアル（平成 29 年３月。以下「県点検マニュアル」という。）に定める日常点検チェックシート（県点検マニュアル様式）により確認し、施設類型又は個別の所管施設ごとに検討を行う。なお、**日常点検は年に１回以上実施**するものとする。

４　長寿命化対策の優先順位の考え方

将来の人口減少や今後の財政見通しを踏まえ、建物性能、劣化度などの老朽化の状況や利用状況を総合的に勘案し、「公共施設カルテ」を作成の上、以下の優先度評価（１次評価、２次評価及び総合判定）により、施設類型又は個別の所管施設ごとに検討を行う。

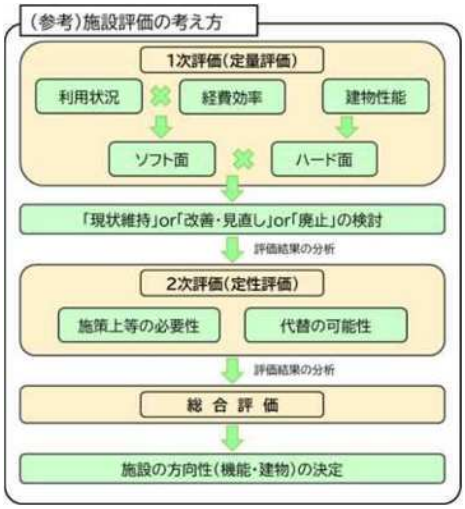


図　施設評価のイメージ

（１）施設評価（一次評価（定量評価））

建物性能と利用状況及び経費効率の２軸評価により、「現状維持」「改善・見直し」「廃止」の検討を行う。

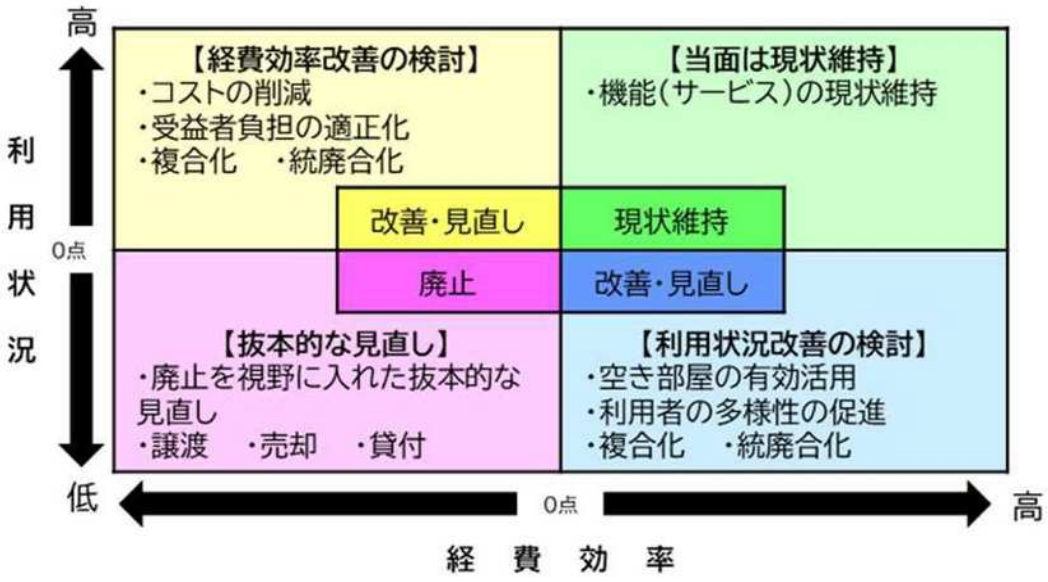


図２　優先度評価（１次評価）概念図

ア 「利用状況」及び「経費効率」（ソフト面）の評価

① 次の評価基準等に従い評価し、評価点数を集計する。

■利用状況に関する評価（令和5年度実績値による評価）

No.	評価項目	評価点数	評価基準
1	年間利用者数	2	過去３か年平均と比較して、増えた
		1	過去３か年平均と比較して、やや増えた
		-1	過去３か年平均と比較して、やや減った
		-2	過去３か年平均と比較して、減った
2	利用状況	1	有効的・効果的に活用され、遊休設備や空き部屋はない
		-1	遊休設備や空き部屋がある 稼働率が２割に満たない部屋が２室以上ある
3	防災関連施設	1	災害時の「緊急避難場所」「避難所」に指定されている施設 災害時に防災拠点として使用する施設

■経費効率に関する評価（令和5年度実績値による評価）

No.	評価項目	評価点数	評価基準
1	年間コスト	1	過去２か年平均と比較して、改善した
		-1	過去２か年平均と比較して、悪化した
2	１㎡当たりの維持管理費	2	他施設と比較してかなり少ない
		1	他施設と比較して少ない
		-1	他施設と比較して多い
		-2	他施設と比較してかなり多い

3	利用者 1 人当たりの県負担額	2	他施設と比較してかなり少ない
		1	他施設と比較して少ない
		-1	他施設と比較して多い
		-2	他施設と比較してかなり多い
4	支出に対する直接的収入の割合	2	かなり多い
		1	多い
		-1	少ない
		-2	かなり少ない

②点数化した利用状況及び経費効率の２軸で類型化し、課題と対応策について整理する

③利用状況及び経費効率の集計点を合計し、ソフト面の評価点数とする。

イ 建物性能(ハード面)の評価

次の評価基準等に従い評価し、評価点数を集計する。

■建物性能に関する評価(令和5年度実績値による評価)

No.	評価項目	評価点数	評価基準
1	耐震性	2	新耐震基準施設（昭和 57 年以降に建設された施設）
		2	耐震改修不要 （昭和 56 年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要）
		2	耐震改修済 （昭和 56 年以前に建設された施設で、耐震改修済）
		-2	耐震診断未実施、耐震改修未実施 （昭和 56 年以前に建設された施設で、耐震診断未実施・耐震改修未実施）
2	老朽化 （日常点検）	2	点検結果 修繕の必要性低い（危険度：低い）
		1	点検結果 経過観察（危険度：やや低い）
		-1	点検結果 経過観察（危険度：やや高い）
		-2	点検結果 修繕の必要性あり（危険度：高い）
3	老朽化 （改修コスト）	2	今後５年間で改修予定なし
		1	今後５年間で軽微な修繕や改修予定あり
		-1	今後５年間で大規模改修等の予定あり
		-2	今後５年間で大規模な建替等の予定あり
4	有形固定資産 減価償却率	2	他施設と比較して低い
		-2	他施設と比較して高い

老朽化の判定方法

日常点検による老朽化の判定については、岩手県公共施設点検マニュアルの「日常点検チェックシート」に従い、毎年職員が実施する点検結果により判定された危険度を用いて評価する。

ア　危険度の判定

危険度は、下記9項目ごとに「劣化度」と「重要度」により判定する。

■劣化度の判定項目・部位

項目	主な部位
No.1 外構等	①　舗装、側溝
	②　塀、擁壁、門、フェンス
No.2 屋上・屋根	③　屋根葺き材、防水層
	④　屋上金物類（手すり、タラップ、雨樋、看板等）
No.3 外壁	⑤　外壁
	⑥　屋外階段、給排気口
No.4 外部建具 他	⑦　外部建具、外部金物類
	⑧　外部階段、バルコニー
No.5 内部	⑨　天井、内壁
	⑩　階段、手すり
No.6 電気設備	⑪　受変電設備、自家用発電設備
	⑫　分電盤設備、照明設備
No.7 給排水設備	⑬　給水設備、排水設備
	⑭　ガス設備
No.8 空調設備	⑮　暖房・空調・換気設備
No.9 防災設備	⑯　防火戸、自動火災報知設備
	⑰　消火設備、排煙設備

9つの項目ごとに異常の有無等（A～C）による点数で、その項目の危険度を判定します。

項目の危険度 ＝ 劣 化 度 ＋ 重 要 度

※劣化度・・・施設の劣化状況を点検し、判断します。
※重要度・・・建物全体の安全性・機能性の確保に及ぼす影響

イ　危険度の算定

危険度 100 点 ＝ 劣化度（60 点） ＋ 重要度（40 点）

劣化度　重み付け（12 点） × 劣化度（5.3.1 点） ＝ 60～12 点

重要度　重み付け（10 点）） × 重要度（4.3.2.1 点） ＝ 40～10 点

※ 重み付けとは、評価する項目ごとに、それぞれの重要度に応じて 5.3.1 などの重みを付け、集計して評価する方法。

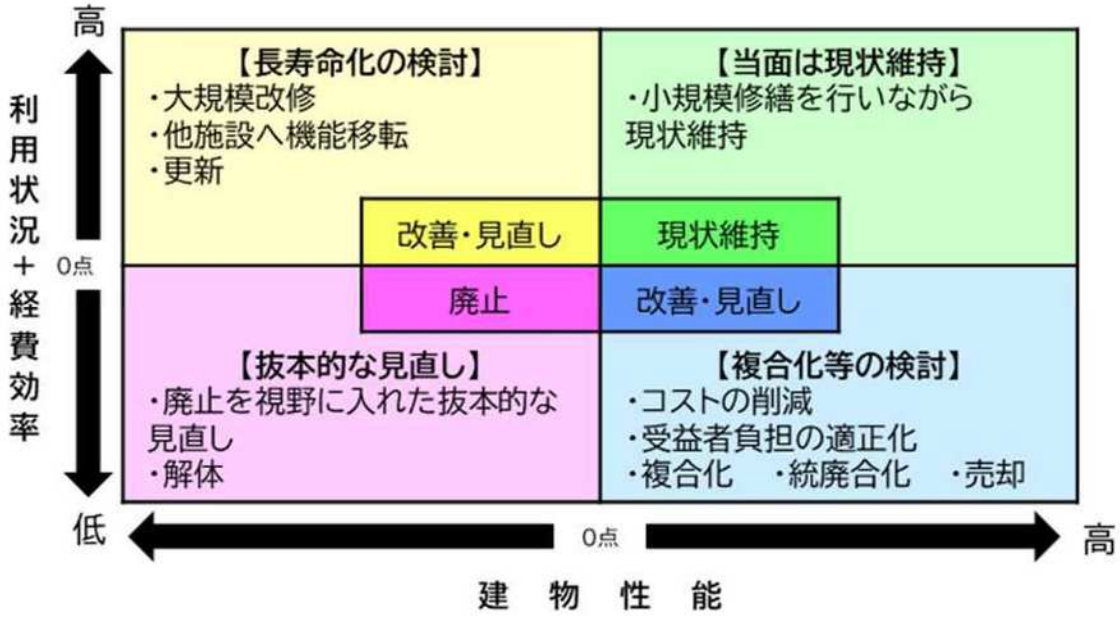
■劣化度・重要度の判定基準等

項目	配点	判断基準
劣化度	5 点	著しく劣化が進んだ状態
	3 点	少し劣化が進んだ状態
	1 点	健全な状態
重要度	4 点	特に安全性に関わる
	3 点	計画保全にすべき
	2 点	計画保全が望ましい
	1 点	適正維持管理

9つの項目ごとに危険度を算定し、それらの平均値を「老朽化（日常点検）」の評価点数とする。

ウ 「ソフト面」と「ハード面」の2軸評価

利用状況及び経費効率によるソフト面の評価と、建物性能によるハード面の評価を2軸で類型化し、一次評価（定量評価）の結果とする。



（2） 施設評価（二次評価（定性評価））

二次評価（定性評価）は、一次評価の結果を踏まえて「施策上等の必要性」及び「代替の可能性」の観点について、次の評価基準等により評価を行い、それぞれの評価を分析し、二次評価の結果とする。

■施策上等の必要性に関する評価

No.	評価項目	評価	評価基準
1	設置目的の有効性	高	施設の設置目的と現在の利用状況が合致している
		低	施設の設置目的と現在の利用状況が合致していない
2	法令等の設置義務	高	施設の設置が法律により義務付けられている
		低	施設の設置が法律により義務付けられていない
3	施策上の必要性	高	施策の目的を達成するための必要性が高い
		低	施策の目的を達成するための必要性が低い
4	建物の必要性	高	施設の機能（目的）を提供するために建物が必要不可欠
		低	施設の機能（目的）を提供するために建物が必要とは言い難い

■代替の可能性に関する評価

No.	評価項目	評価	評価基準
1	市町村・民間移管の可能性	高	市町村・民間事業者に当該施設を移管することができない
		低	市町村・民間事業者に当該施設を移管することができる
2	他の県有施設との集約化等の可能性	高	他の県有施設との集約化等ができない
		低	他の県有施設との集約化等ができる
3	近隣類似施設による代替の可能性	高	近隣の類似施設へ当該施設の機能を移転することができない
		低	近隣の類似施設へ当該施設の機能を移転することができる

（3） 今後の方向性

一次評価（定量評価）及び二次評価（定性評価）の結果を勘案し、総合的に個別施設の「今後の方向性」を判定する。

「今後の方向性」は、機能と建物の観点から、それぞれ次のとおりとする。

■機能の方向性

区分	判断基準
現状維持	現在の機能を現在の場所で維持する
機能移転	現在の機能を他の公共施設又は別の場所に移転する
複合化	現在の機能を異なる機能を有する建物とまとめる
集約化	現在の機能を同じ機能を有する建物とまとめる
廃　止	現在の機能を廃止する

■建物の方向性

区分	判断基準
現状維持	現在の建物を適正な日常補修を実施し、維持する
更　新	現在の建物を更新する（建て替え）
長寿命化改修	現在の建物を築後概ね 45 年経過時に劣化状況等を総合的に判断し、長寿命化改修（大規模改修）を実施する
耐震診断	現在の建物が耐震診断未実施であるため、耐震診断を実施する
耐震改修	現在の建物が耐震改修未実施であるため、耐震診断を実施する
貸　付	現在の建物を民間事業者等へ貸し付ける
解　体	現在の建物を解体し、解体後の土地を活用する
売却・移管	現在の建物を土地と併せ市町村や民間事業者等に売却する

■長寿命化対策の優先度評価

機能の方向性と建物の方向性による評価を組み合わせて、更新・長寿命化対策に係る対象経費の平準化を図るための優先順位づけの指標として活用する

５　施設の長寿命化と経費負担の平準化に向けた取組

（１）長寿命化対策の概要

建物性能・劣化度など老朽化の状況や利用状況などを総合的に勘案し、施設の長寿命化を図りつつ、以下のような対策を計画的に行う。

ア　修繕（更新）

部位・部材の耐用年数を考慮して定期的に実施するとともに、発注に当たっては、仮設コストの縮減や工期の短縮等のため工事の一括発注についても考慮する。

【目標修繕（更新）周期】

20年	40年	60年
屋上防水・外壁塗装 空調熱源 ポンプ類	躯体以外の建築全般 電気設備（機材のみ） 機械設備全般	屋上防水 電気設備（機材のみ） 機械設備全般

イ　大規模修繕（リノベーション）

社会経済情勢の変化等により高まる要求性能に対応させる必要がある施設について、適切な時期を設定し効率的に実施する。

（２）施設の目標使用年数

長寿命化対策の実施を前提として、計画的な修繕・改修を実施することで、できるだけ使用年数を延伸しながら状況に応じて適正に対応する。

６　施設保有の最適化に向けた取組

（１）社会情勢等の変化への対応

社会情勢等の変化に対応し県施策を遂行していく上で重要な施設であり、当面、現有施設のうち必要な施設は、行政機能が発揮できるよう施設を維持していく。

（２）対象施設の方向性

除雪機械格納庫は、冬季間の安全で円滑な通行を確保する上で重要な施設であり、重要な役割を持つ施設であることから、長寿命化を図りながらその機能を維持していく。

No.	振興局	名称	所在地	建物面積（m2）	建築年度	構造	法定耐用年数	経過年数	今後の方向性（たたき台）
1	盛岡	みたけ	岩手県盛岡市みたけ2-2	870.00	1977	S造	31	48	現状維持
2	盛岡	湯沢	岩手県盛岡市湯沢17地割12番	680.00	2006	S造	31	19	現状維持
3	盛岡	岩洞	岩手県盛岡市玉山区藪川字外山43番	783.98	1984	S造	31	41	現状維持
4	盛岡	雫石	岩手県岩手郡雫石町七ツ森80-5	1,504.65	2014	S造	31	11	現状維持
5	岩手	大更	岩手県八幡平市大更第18地割88	655.50	2012	S造	31	13	現状維持
6	岩手	葛巻	岩手県葛巻町第20地割字堀の内54番3	440.40	1982	S造	31	43	現状維持
7	岩手	安代	岩手県八幡平市叺田236番2	443.72	1980	S造	31	45	現状維持
8	岩手	寄木	岩手県八幡平市松尾寄木第13地割87番3	399.63	1979	S造	31	46	現状維持
9	花巻	花巻	岩手県花巻市西宮野目第13地割111番14	556.93	1983	S造	31	42	現状維持
10	花巻	下似内	花巻市下似内第2地割144-1	1,265.73	2020	S造	31	5	現状維持
11	北上	北上	岩手県北上市北鬼柳町21番123番	611.34	1979	S造	31	46	現状維持
12	北上（西和賀）	湯之沢	岩手県和賀郡西和賀町湯之沢35地割69-1	425.00	1986	S造	31	39	現状維持
13	北上	夏油	岩手県和賀郡岩崎2地割56番８	480.40	1995	S造	31	30	現状維持
14	北上（西和賀）	湯田	岩手県和賀郡西和賀町湯田21地割54番19	490.00	1979	S造	31	46	現状維持
15	北上（西和賀）	沢内	岩手県和賀郡西和賀町沢内字太田2地割161番	314.13	1975	S造	31	50	現状維持
16	県南	水沢	岩手県奥州市水沢聖天２３番２	604.50	1980	S造	31	45	現状維持
17	県南	江刺	岩手県奥州市江刺岩谷堂字前田１３９番１	363.48	1984	S造	31	41	現状維持
18	一関	一関	岩手県一関市山目字三反田152-1	498.00	1980	S造	31	45	現状維持
19	千厩	千厩	岩手県一関市千厩町千厩字久保田18-1	336.00	1978	S造	31	47	現状維持
20	大船渡	大船渡	大船渡市日頃市町字中板用1番4	608.87	1982	S造	31	43	現状維持
21	大船渡	住田	気仙郡住田町世田米字小股262-10	408.67	2003	S造	31	22	現状維持
22	遠野	遠野	遠野市下組町11-7	529.68	1979	S造	31	46	現状維持
23	沿岸	仙人峠	釜石市甲子町第１地割90番地21	426.00	2013	S造	31	12	現状維持
24	宮古	鈴久名	宮古市鈴久名第１地割18番78	337.61	2001	S造	31	24	現状維持
25	宮古	払川	宮古市津軽石第10地割325番	294.45	1969	S造	31	56	現状維持
26	岩泉	岩泉	下閉伊郡岩泉町字松橋24-3	516.70	1981	S造	31	44	現状維持
27	岩泉	三田貝	下閉伊郡岩泉町門字南三田貝1-21	363.00	1993	S造	31	32	現状維持
28	県北	大川目	岩手県久慈市大川目町第26地割33番地3	658.38	1981	S造	31	44	現状維持
29	県北	滝ノ沢	岩手県久慈市山形町川井第11地割字滝ノ沢25番１	297.35	1997	S造	31	28	現状維持
30	県北	川井	岩手県久慈市山形町川井第13地割20番１	337.61	1977	S造	31	48	現状維持
31	二戸	二戸	二戸市福岡字八幡下77番4	426.25	1977	S造	31	48	現状維持
32	二戸	軽米	九戸郡軽米町大字軽米第８地割字大軽米193番38	456.30	1989	S造	31	36	現状維持
33	二戸	一戸	二戸郡一戸町小鳥谷字稲荷地内	964.35	2017	S造	31	8	現状維持

７　計画期間中における長寿命化等対策の取りまとめ

（１）長寿命化等対策の方向性

優先度評価結果に従って、中長期保全計画表（県指針様式４号）等を基に平準化を考慮し、施設ごとに対策の方向性を整理する。

県として提供する施設サービスの重要性が高く、今後も県としてサービスを提供する必要がある施設は、施設の老朽化の状況に応じて、修繕・改修による対策を講じる。

（２）長寿命化等対策の内容と実施時期

優先度評価結果に従って、中長期保全計画表（県指針様式４号）等を基に更新施設が重複する場合は、複数年度に調整する等の平準化を図り、施設ごとの対策の内容と実施時期を整理する。

なお、総合判定が現状維持と判定された施設については、原則として修繕等は行わないこととするが、日常点検等で必要と判断された場合においては、修繕等を実施する。

（３）計画期間中の概算経費

ア　今後５年間で必要な対策経費

概算経費：1.2 億円

イ　今後 30 年間で必要な対策経費

概算経費：30 億円

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）

No. 1

1 施設概要

1	施設名称	みたけ除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県盛岡市みたけ2-2	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	工業地域
5	敷地面積	3,300.00 ㎡	建築面積	870.00 ㎡	延床面積	870.00 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1978年3月	経過年数（R7.4.1現在）	47 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1978年3月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、8台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	みたけ除雪ステーション			
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	870.00 ㎡	延床面積	870.00 ㎡	
16		建築年月日	1978年3月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項	なし			

現況写真

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	8 台				
25		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
			12台	12台	8台	8台	8台	▲ 16.7%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	38,598	100.0%	38,598	100.0%	38,598	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	38,214	99.0%	38,214	99.0%	38,214	99.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	384	1.0%	384	1.0%	384	1.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	38,598	100.0%	38,598	100.0%	38,598	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 38,598		▲ 38,598		▲ 38,598	

29	年間利用台数	8	台	8	台	8	台
30	延床面積当たりコスト	44,366	円/㎡	44,366	円/㎡	44,366	円/㎡
31	1台当たりコスト	4,824,750	円/台	4,824,750	円/台	4,824,750	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	32	円/人	33	円/人	33	円/人
33	有形固定資産減価償却率	95.5	%	95.9	%	96.2	%

（参考）岩手県の人口

（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根合金メッキ 外壁コンクリート打放(+吹付) 床コンクリート直均し	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47 直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
49	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性				
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53 主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
				電灯設備機器更新 給水配管類更新 外壁修繕		

54 概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	18 百万円	0 百万円	18 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源				18 百万円		18 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 2

1 施設概要

1	施設名称	湯沢除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県盛岡市湯沢17地割12番	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積	2,619.26 ㎡	建築面積	686.00 ㎡	延床面積	680.00 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	2007年3月	経過年数（R7.4.1現在）	18 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	2007年3月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、51台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

	主要棟					現況写真
12	名称	湯沢除雪ステーション				
13	構造	S造	種目	車庫建		
14	階数	地上 1階	地下	0階		
15	建築面積	686.00 ㎡	延床面積	680.00 ㎡		
16	建築年月日	2007年3月	法定耐用年数	31 年		
17	耐震診断	不要	耐震改修	不要		
18	その他特記事項	なし				

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	51 台				
		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
25			39台	42台	42台	51台	51台	13.3%
26		施設利用対象者マクロデータ	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	32,444	100.0%	32,444	100.0%	32,444	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	30,132	92.9%	30,132	92.9%	30,132	92.9%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	2,312	7.1%	2,312	7.1%	2,312	7.1%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	32,444	100.0%	32,444	100.0%	32,444	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 32,444		▲ 32,444		▲ 32,444	

29	年間利用台数	51	台	51	台	51	台
30	延床面積当たりコスト	47,712	円/㎡	47,712	円/㎡	47,712	円/㎡
31	1台当たりコスト	636,157	円/台	636,157	円/台	636,157	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	27	円/人	27	円/人	28	円/人
33	有形固定資産減価償却率	47.9	%	51.0	%	54.1	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根金属 外壁コンクリート打放(+吹付) 床コンクリート直均し 石膏ボード	非常ベル警報設備	局所暖房(FFストーブ) 排気扇 ガス湯沸かし器
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性				
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
				自動火災報知設備更新 暖房配管・器具更新			

54	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	7 百万円	0 百万円	0 百万円	7 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源			7 百万円			7 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 3

1 施設概要

1	施設名称	岩洞除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県盛岡市玉山区薮川外山43番	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	工業地域
5	敷地面積	1,321.62 ㎡	建築面積	783.98 ㎡	延床面積	783.98 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1984年12月	経過年数（R7.4.1現在）	40 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1984年12月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、3台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

	主要棟					
12	名称	岩洞除雪ステーション				
13	構造	S造	種目	車庫建		
14	階数	地上 1階	地下	0階		
15	建築面積	783.98 ㎡	延床面積	783.98 ㎡		
16	建築年月日	1984年12月	法定耐用年数	31 年		
17	耐震診断	未	耐震改修	未		
18	その他特記事項	なし				

現況写真

2 利用状況

	R5利用状況						
20	開館日	365日		開館時間	不定		
24	駐車台数	3 台					
	台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
25		3台	3台	3台	3台	3台	0.0%
26	施設利用対象者マクロデータ	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	34,435	100.0%	34,435	100.0%	34,435	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	34,435	100.0%	34,435	100.0%	34,435	100.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費		0.0%		0.0%		0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 支出合計	34,435	100.0%	34,435	100.0%	34,435	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 34,435		▲ 34,435		▲ 34,435	

29	年間利用台数	3	台	3	台	3	台
30	延床面積当たりコスト	43,923	円/㎡	43,923	円/㎡	43,923	円/㎡
31	1台当たりコスト	11,478,333	円/台	11,478,333	円/台	11,478,333	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	29	円/人	29	円/人	30	円/人
33	有形固定資産減価償却率	100.0	%	100.0	%	100.0	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根合金メッキ 外壁コンクリート打放(+吹付) 床コンクリート直均し	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47 直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
49	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性				
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53 主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計

54 概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）

No. 4

1 施設概要

1	施設名称	雫石除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県岩手郡雫石町七ツ森80-5	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積	10,058.93 ㎡	建築面積	1,271.20 ㎡	延床面積	1,504.65 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	2014年11月	経過年数（R7.4.1現在）	10 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	2014年11月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、37台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	雫石除雪ステーション			
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	1,271.20 ㎡	延床面積	1,504.65 ㎡	
16		建築年月日	2014年11月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	未	耐震改修	未	
18		その他特記事項	なし			

現況写真

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	37 台				
25		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
			41台	37台	37台	37台	37台	▲ 2.1%
26		施設利用対象者マクロデータ	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	68,752	100.0%	68,752	100.0%	68,752	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	55,836	81.2%	55,836	81.2%	55,836	81.2%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	12,916	18.8%	12,916	18.8%	12,916	18.8%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	68,752	100.0%	68,752	100.0%	68,752	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 68,752		▲ 68,752		▲ 68,752	

29	年間利用台数	37	台	37	台	37	台
30	延床面積当たりコスト	45,693	円/㎡	45,693	円/㎡	45,693	円/㎡
31	1台当たりコスト	1,858,162	円/台	1,858,162	円/台	1,858,162	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	57	円/人	58	円/人	59	円/人
33	有形固定資産減価償却率	22.9	%	26.2	%	29.4	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根金属、塗膜防水 外壁コンクリート打放(+吹付) 床コンクリート直均し	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
49	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性	適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
						外壁修繕	

54	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	5 百万円	5 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源					5 百万円	5 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）

No. 5

1 施設概要

1	施設名称	大更除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	八幡平市大更第18地割88	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	準工業地域
5	敷地面積	1,528.49 ㎡	建築面積	655.50 ㎡	延床面積	655.50 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	2013年2月	経過年数（R7.4.1現在）	12 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	2013年2月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、12台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	大更除雪ステーション			
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	655.50 ㎡	延床面積	655.50 ㎡	
16		建築年月日	2013年2月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項	なし			

現況写真

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	12 台				
		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
25			8台	12台	12台	12台	12台	7.1%
26		施設利用対象者マクロデータ	当時【A】（H27時点）	453台	現 在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	31,508	100.0%	31,508	100.0%	31,508	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	28,792	91.4%	28,792	91.4%	28,792	91.4%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	2,716	8.6%	2,716	8.6%	2,716	8.6%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	31,508	100.0%	31,508	100.0%	31,508	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 31,508		▲ 31,508		▲ 31,508	

29	年間利用台数	12	台	12	台	12	台
30	延床面積当たりコスト	48,067	円/㎡	48,067	円/㎡	48,067	円/㎡
31	1台当たりコスト	2,625,667	円/台	2,625,667	円/台	2,625,667	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	26	円/人	27	円/人	27	円/人
33	有形固定資産減価償却率	29.7	%	33.0	%	36.3	%

（参考）岩手県の人口

（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根金属	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)		パネルヒーター
		床コンクリート直均し		排気扇
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
49	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性	適切な除雪体制を維持するため、現状維持			
51					

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
53	主な維持修繕・改修の内容			外壁吹付修繕			
54	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	2 百万円	0 百万円	0 百万円	2 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源			2 百万円			2 百万円
	その他						0 百万円

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 6

1 施設概要

1	施設名称	葛巻除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県葛巻町第20地割字堀の内54番3	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積	2,205.89 ㎡	建築面積	440.40 ㎡	延床面積	440.40 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1983年3月	経過年数（R7.4.1現在）	42 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1983年3月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、9台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

	主要棟					現況写真
12	名称	葛巻除雪ステーション				
13	構造	S造	種目	車庫建		
14	階数	地上 1階	地下	0階		
15	建築面積	440.40 ㎡	延床面積	440.40 ㎡		
16	建築年月日	1983年3月	法定耐用年数	31 年		
17	耐震診断	不要	耐震改修	不要		
18	その他特記事項	なし				

2 利用状況

	R5利用状況						
20	開館日	365日		開館時間	不定		
24	駐車台数	9 台					
25	台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
		9台	9台	9台	9台	9台	0.0%
26	施設利用対象者マクロデータ	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	19,344	100.0%	19,344	100.0%	19,344	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	19,344	100.0%	19,344	100.0%	19,344	100.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費		0.0%		0.0%		0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 支出合計	19,344	100.0%	19,344	100.0%	19,344	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 19,344		▲ 19,344		▲ 19,344	

29	年間利用台数	9	台	9	台	9	台
30	延床面積当たりコスト	43,924	円/㎡	43,924	円/㎡	43,924	円/㎡
31	1台当たりコスト	2,149,333	円/台	2,149,333	円/台	2,149,333	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	16	円/人	16	円/人	17	円/人
33	有形固定資産減価償却率	100.0	%	100.0	%	100.0	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根金属	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)		排気扇
		床コンクリート直均し		揚水ポンプ
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
49	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性	適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
53	主な維持修繕・改修の内容				外壁修繕		
54	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	1 百万円	0 百万円	1 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源				1 百万円		1 百万円
	その他						0 百万円

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）

No. 7

1 施設概要

1	施設名称	安代除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県八幡平市叺田236番2	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積	1,136.11 ㎡	建築面積	443.72 ㎡	延床面積	443.72 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1981年2月	経過年数（R7.4.1現在）	44 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1981年2月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、12台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	安代除雪ステーション			
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	443.72 ㎡	延床面積	443.72 ㎡	
16		建築年月日	1981年2月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項	なし			

現況写真

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	8 台				
25		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
			11台	11台	12台	12台	12台	-31.0%
26		施設利用対象者マクロデータ	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	19,490	100.0%	19,490	100.0%	19,490	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	19,490	100.0%	19,490	100.0%	19,490	100.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費		0.0%		0.0%		0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	19,490	100.0%	19,490	100.0%	19,490	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 19,490		▲ 19,490		▲ 19,490	

29	年間利用台数	12	台	12	台	8	台
30	延床面積当たりコスト	43,924	円/㎡	43,924	円/㎡	43,924	円/㎡
31	1台当たりコスト	1,624,167	円/台	1,624,167	円/台	2,436,250	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	16	円/人	17	円/人	17	円/人
33	有形固定資産減価償却率	100.0	%	100.0	%	100.0	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根金属	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)	テレビ共同受信設備	排気扇
		床コンクリート直均し	電話配管	揚水ポンプ
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)
49	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性	適切な除雪体制を維持するため、現状維持			
51					

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
			外壁修繕				

54	概算費用(見込)	0 百万円	2 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	2 百万円
	国庫		2 百万円				2 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源						0 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 8

1 施設概要

1	施設名称	寄木除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県八幡平市松尾寄木第13地割87番3	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	工業地域
5	敷地面積	2,430.00 ㎡	建築面積	399.63 ㎡	延床面積	399.63 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1980年3月	経過年数（R7.4.1現在）	45 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1980年3月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、6台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	寄木除雪ステーション			
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	399.63 ㎡	延床面積	399.63 ㎡	
16		建築年月日	1980年3月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項	なし			

現況写真

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	6 台				
		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
25			9台	9台	6台	6台	6台	-16.7%
26		施設利用対象者マクロデータ	当時【A】（H27時点） 453台		現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**17,553**	**100.0%**	**17,553**	**100.0%**	**17,553**	**100.0%**
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	17,553	100.0%	17,553	100.0%	17,553	100.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費		0.0%		0.0%		0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	**17,553**	**100.0%**	**17,553**	**100.0%**	**17,553**	**100.0%**
経常収益（直接的収入）	**0**	-	**0**	-	**0**	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	**0**	-	**0**	-	**0**	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	**0**	-	**0**	-	**0**	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	**0**	-	**0**	-	**0**	-
年間コスト	**▲ 17,553**		**▲ 17,553**		**▲ 17,553**	

29	年間利用台数	6	台	6	台	6	台
30	延床面積当たりコスト	43,923	円/㎡	43,923	円/㎡	43,923	円/㎡
31	1台当たりコスト	2,925,500	円/台	2,925,500	円/台	2,925,500	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	15	円/人	15	円/人	15	円/人
33	有形固定資産減価償却率	100.0	%	100.0	%	100.0	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根金属 外壁コンクリート打放(+吹付) 床コンクリート直均し	非常ベル警報設備	揚水ポンプ
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47 直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
49	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性				
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53 主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計

54 概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 9

1 施設概要

1	施設名称	花巻大型車両車庫	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県花巻市西宮野目第13地割111番14	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	準工業地域
5	敷地面積	1,498.52 ㎡	建築面積	570.68 ㎡	延床面積	556.93 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1984年3月	経過年数（R7.4.1現在）	41 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1978年3月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、5台の除雪車が配備され現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	花巻大型車両車庫			
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	570.68 ㎡	延床面積	556.93 ㎡	
16		建築年月日	1984年3月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項	なし			

現況写真

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	5 台				
		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
25			34台	34台	34台	5台	5台	-77.7%
26		施設利用対象者マクロデータ	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	11,810	100.0%	11,810	100.0%	11,810	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	11,171	94.6%	11,171	94.6%	11,171	94.6%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	639	5.4%	639	5.4%	639	5.4%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	11,810	100.0%	11,810	100.0%	11,810	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 11,810		▲ 11,810		▲ 11,810	

29	年間利用台数	5	台	5	台	5	台
30	延床面積当たりコスト	21,206	円/㎡	21,206	円/㎡	21,206	円/㎡
31	1台当たりコスト	2,362,000	円/台	2,362,000	円/台	2,362,000	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	10	円/人	10	円/人	10	円/人
33	有形固定資産減価償却率	90.3	%	91.9	%	93.4	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根金属 外壁コンクリート打放(+吹付) 床コンクリート直均し	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
34	劣化度調査			
35	定期点検			
36	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】			

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)
49	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性				
51		適切な除雪体制を維持するため現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
						外壁修繕	

54	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	2 百万円	2 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源					2 百万円	2 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 10

1 施設概要

1	施設名称	下似内除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	花巻市下似内第2地割144-1	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	工業地域
5	敷地面積	13,716.54 ㎡	建築面積	1,265.73 ㎡	延床面積	1,265.73 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	2020年11月	経過年数（R7.4.1現在）	4 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	2020年11月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、31台の除雪車が配備され現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

	主要棟					現況写真
12	名称	下似内除雪ステーション				
13	構造	S造	種目	車庫建		
14	階数	地上 1階	地下	0階		
15	建築面積	1,265.73 ㎡	延床面積	1,265.73 ㎡		
16	建築年月日	2020年11月	法定耐用年数	31 年		
17	耐震診断	不要	耐震改修	不要		
18	その他特記事項	なし				

2 利用状況

	R5利用状況						
20	開館日	365日		開館時間	不定		
24	駐車台数	31 台					
	台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
25		－	－	31台	31台	31台	0.0%
26	施設利用対象者マクロデータ	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	31,777	100.0%	31,777	100.0%	31,777	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	24,777	78.0%	24,777	78.0%	24,777	78.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	7,000	22.0%	7,000	22.0%	7,000	22.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 支出合計	31,777	100.0%	31,777	100.0%	31,777	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	－	0	－	0	－
使用料・手数料		－		－		－
その他		－		－		－
臨時利益（直接的収入）	0	－	0	－	0	－
資産売却益		－		－		－
その他		－		－		－
補助金等（間接的収入）	0	－	0	－	0	－
国庫補助金		－		－		－
その他		－		－		－
収入合計	0	－	0	－	0	－
年間コスト	▲ 31,777		▲ 31,777		▲ 31,777	

29	年間利用台数	31	台	31	台	31	台
30	延床面積当たりコスト	25,106	円/㎡	25,106	円/㎡	25,106	円/㎡
31	1台当たりコスト	1,025,065	円/台	1,025,065	円/台	1,025,065	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	27	円/人	27	円/人	27	円/人
33	有形固定資産減価償却率	5.0	%	5.0	%	5.0	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根金属	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)		排気扇
		床コンクリート直均し		
		石膏ボード		
		ケイカル板		
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

50	施設の方向性	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
53	主な維持修繕・改修の内容						
54	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源						0 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 11

1 施設概要

1	施設名称	北上除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県北上市北鬼柳町21番123番	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
5	敷地面積	1,483.26 ㎡	建築面積	611.34 ㎡	延床面積	611.34 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1980年3月	経過年数（R7.4.1現在）	45 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1980年3月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、16台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	北上除雪ステーション			現況写真
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	611.34 ㎡	延床面積	611.34 ㎡	
16		建築年月日	1980年3月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項				

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	16 台				
		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
25			16台	16台	16台	16台	16台	0.0%
26		施設利用対象者マクロデータ	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	1,777	100.0%	1,777	100.0%	1,777	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	1,777	100.0%	1,777	100.0%	1,777	100.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費		0.0%		0.0%		0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	1,777	100.0%	1,777	100.0%	1,777	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 1,777		▲ 1,777		▲ 1,777	

29	年間利用台数	16	台	16	台	16	台
30	延床面積当たりコスト	2,907	円/㎡	2,907	円/㎡	2,907	円/㎡
31	1台当たりコスト	111,063	円/台	111,063	円/台	111,063	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	1	円/人	2	円/人	2	円/人
33	有形固定資産減価償却率	100.0	%	100.0	%	100.0	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根合金メッキ	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)		排気扇
		床コンクリート直均し		FFストーブ
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

50	施設の方向性	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
54	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源						0 百万円
	その他						0 百万円

岩手県公共施設カルテ(個表:庁舎等用)　　No. 12

1 施設概要

1	施設名称	湯之沢除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県和賀郡西和賀町湯之沢35地割69-	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積		建築面積	425.00 ㎡	延床面積	425.00 ㎡
6	竣工年度(建築年月)	1987年3月	経過年数(R7.4.1現在)	38 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1987年3月に速やかな除雪出動が行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、10台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	湯之沢除雪ステーション			
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	425.00 ㎡	延床面積	425.00 ㎡	
16		建築年月日	1987年3月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項	なし			

現況写真

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	10 台				
25		台数の推移(直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率(R5/過去5年平均)
			9台	9台	10台	10台	10台	4.2%
26		施設利用対象者マクロデータ(県有除雪機械数)	当時【A】(H27時点)	453台	現 在【B】(R7年4月時点)	504台	増減率(マクロデータ)	11.3%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	1,235	100.0%	1,235	100.0%	1,235	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	1,235	100.0%	1,235	100.0%	1,235	100.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費		0.0%		0.0%		0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	1,235	100.0%	1,235	100.0%	1,235	100.0%
経常収益(直接的収入)	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益(直接的収入)	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等(間接的収入)	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 1,235		▲ 1,235		▲ 1,235	

29	年間利用台数	10	台	10	台	10	台
30	延床面積当たりコスト	2,906	円/㎡	2,906	円/㎡	2,906	円/㎡
31	1台当たりコスト	123,500	円/台	123,500	円/台	123,500	円/台
32	(参考)県民1人当たりコスト	1	円/人	1	円/人	1	円/人
33	有形固定資産減価償却率	100.0	%	100.0	%	100.0	%

(参考)岩手県の人口　(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根合金メッキ	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)		排気扇
		床コンクリート直均し		FFストーブ
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

50	施設の方向性	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
				外部アルミ建具修繕 自動火災報知機更新 暖房配管・暖房器具修繕			
54	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	8 百万円	0 百万円	0 百万円	8 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源			8 百万円			8 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）

No. 13

1 施設概要

1	施設名称	夏油除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県和賀郡岩崎2地割56番8	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積	2,210.67 ㎡	建築面積	480.40 ㎡	延床面積	480.40 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1996年3月	経過年数（R7.4.1現在）	29 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1978年3月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、13台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	夏油除雪ステーション			
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	480.40 ㎡	延床面積	480.40 ㎡	
16		建築年月日	1996年3月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項	なし			

現況写真

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	13 台				
25		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
			11台	11台	13台	13台	13台	6.6%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点） 453台		現　在【B】（R7年4月時点） 504台		増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	3,801	100.0%	3,801	100.0%	3,801	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	1,396	36.7%	1,396	36.7%	1,396	36.7%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	2,405	63.3%	2,405	63.3%	2,405	63.3%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 支出合計	3,801	100.0%	3,801	100.0%	3,801	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 3,801		▲ 3,801		▲ 3,801	

29	年間利用台数	13	台	13	台	13	台
30	延床面積当たりコスト	7,912	円/㎡	7,912	円/㎡	7,912	円/㎡
31	1台当たりコスト	292,385	円/台	292,385	円/台	292,385	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	3	円/人	3	円/人	3	円/人
33	有形固定資産減価償却率	83.9	%	87.1	%	90.4	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根金属仕上 外壁コンクリート打放(+吹付) 床コンクリート直均し	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器 FFストーブ等
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性	適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
53	主な維持修繕・改修の内容	外壁修繕 床修繕 受変電設備機器修繕 排水配管更新					
54	概算費用(見込)	24 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	24 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源	24 百万円					24 百万円
	その他						0 百万円

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 14

1 施設概要

1	施設名称	湯田除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県和賀郡西和賀町湯田21地割54番1	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積	1,240.85 ㎡	建築面積	490.00 ㎡	延床面積	490.00 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1980年1月	経過年数（R7.4.1現在）	45 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1980年1月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、5台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

	主要棟					現況写真
12	名称	湯田除雪ステーション				
13	構造	S造	種目	車庫建		
14	階数	地上 1階	地下	0階		
15	建築面積	490.00 ㎡	延床面積	490.00 ㎡		
16	建築年月日	1980年1月	法定耐用年数	31 年		
17	耐震診断	不要	耐震改修	不要		
18	その他特記事項					

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	5 台				
25		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
			5台	5台	5台	5台	5台	0.0%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	1,424	100.0%	1,424	100.0%	1,424	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	1,424	100.0%	1,424	100.0%	1,424	100.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費		0.0%		0.0%		0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	1,424	100.0%	1,424	100.0%	1,424	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 1,424		▲ 1,424		▲ 1,424	

29	年間利用台数	5	台	5	台	5	台
30	延床面積当たりコスト	2,906	円/㎡	2,906	円/㎡	2,906	円/㎡
31	1台当たりコスト	284,800	円/台	284,800	円/台	284,800	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	1	円/人	1	円/人	1	円/人
33	有形固定資産減価償却率	100.0	%	100.0	%	100.0	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根金属仕上げ	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)		FFストーブ
		床コンクリート直均し		排気扇
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

50	施設の方向性	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
54	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源						0 百万円
	その他						0 百万円

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 15

1 施設概要

1	施設名称	沢内除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県和賀郡西和賀町沢内字太田2地割161番	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積	1,295.62 ㎡	建築面積	314.13 ㎡	延床面積	314.13 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1976年1月	経過年数（R7.4.1現在）	49 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1976年1月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、9台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	沢内除雪ステーション			現況写真
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	314.13 ㎡	延床面積	314.13 ㎡	
16		建築年月日	1976年1月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項	なし			

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	9 台				
25		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
			9台	9台	9台	9台	9台	0.0%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	913	100.0%	913	100.0%	913	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	913	100.0%	913	100.0%	913	100.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費		0.0%		0.0%		0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 支出合計	913	100.0%	913	100.0%	913	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 913		▲ 913		▲ 913	

29	年間利用台数	9	台	9	台	9	台
30	延床面積当たりコスト	2,906	円/㎡	2,906	円/㎡	2,906	円/㎡
31	1台当たりコスト	101,444	円/台	101,444	円/台	101,444	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	1	円/人	1	円/人	1	円/人
33	有形固定資産減価償却率	100.0	%	100.0	%	100.0	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根合金メッキ	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)		FFストーブ
		床コンクリート直均し		排気扇
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

50	施設の方向性	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
			電灯設備機器更新				
54	概算費用(見込)	0 百万円	5 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	5 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源		5 百万円				5 百万円
	その他						0 百万円

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 16

1 施設概要

1	施設名称	水沢大型車両格納庫	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県奥州市水沢聖天23番2	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
5	敷地面積	1,695.80 ㎡	建築面積	604.50 ㎡	延床面積	604.50 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1981年3月	経過年数（R7.4.1現在）	44 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1981年3月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、15台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

	主要棟					現況写真
12	名称	水沢大型車両格納庫				
13	構造	S造	種目	車庫建		
14	階数	地上 1階	地下	0階		
15	建築面積	604.50 ㎡	延床面積	604.50 ㎡		
16	建築年月日	1981年3月	法定耐用年数	31 年		
17	耐震診断	不要	耐震改修	不要		
18	その他特記事項	なし				

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	15 台				
		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
25			17台	17台	15台	15台	15台	-5.1%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点） 453台		現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	16,548	100.0%	16,548	100.0%	16,548	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	16,548	100.0%	16,548	100.0%	16,548	100.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費		0.0%		0.0%		0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	16,548	100.0%	16,548	100.0%	16,548	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 16,548		▲ 16,548		▲ 16,548	

29	年間利用台数	15	台	15	台	15	台
30	延床面積当たりコスト	27,375	円/㎡	27,375	円/㎡	27,375	円/㎡
31	1台当たりコスト	1,103,200	円/台	1,103,200	円/台	1,103,200	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	14	円/人	14	円/人	14	円/人
33	有形固定資産減価償却率	100.0	%	100.0	%	100.0	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根合金メッキ	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)		FFストーブ
		床コンクリート直均し		排気扇
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
49	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性	適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
			外壁修繕				

54	概算費用(見込)	0 百万円	2 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	2 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源		2 百万円				2 百万円
	その他						0 百万円

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 17

1 施設概要

1	施設名称	江刺除雪機械格納庫	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県奥州市江刺岩谷堂字前田139番1	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積	1,453.76 ㎡	建築面積	363.48 ㎡	延床面積	363.48 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1985年3月	経過年数（R7.4.1現在）	40 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1985年3月に速やかな除雪出動が行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、10台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	江刺除雪機械格納庫			
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	363.48 ㎡	延床面積	363.48 ㎡	
16		建築年月日	1985年3月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項				

現況写真

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	31107		開館時間	不定	
24		駐車台数	10 台				
25		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
			8台	8台	10台	10台	10台	8.7%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	9,950	100.0%	9,950	100.0%	9,950	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	9,950	100.0%	9,950	100.0%	9,950	100.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費		0.0%		0.0%		0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	9,950	100.0%	9,950	100.0%	9,950	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 9,950		▲ 9,950		▲ 9,950	

29	年間利用台数	10	台	10	台	10	台
30	延床面積当たりコスト	27,374	円/㎡	27,374	円/㎡	27,374	円/㎡
31	1台当たりコスト	995,000	円/台	995,000	円/台	995,000	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	8	円/人	8	円/人	9	円/人
33	有形固定資産減価償却率	98.6	%	98.8	%	99.1	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根金属仕上げ	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)		FFストーブ
		床コンクリート直均し		排気扇
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性				
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計

54	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源						0 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 18

1 施設概要

1	施設名称	一関大型車両格納庫	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県一関市山目字三反田152-1	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	近隣商業地域
5	敷地面積	1,305.79 ㎡	建築面積	498.00 ㎡	延床面積	498.00 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1981年3月	経過年数（R7.4.1現在）	44 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1981年3月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、除雪車18台を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

	主要棟					現況写真
12	名称	一関大型車両格納庫				
13	構造	S造	種目	車庫建		
14	階数	地上 1階	地下	0階		
15	建築面積	498.00 ㎡	延床面積	498.00 ㎡		
16	建築年月日	1981年3月	法定耐用年数	31 年		
17	耐震診断	不要	耐震改修	不要		
18	その他特記事項	なし				

2 利用状況

	R5利用状況						
20	開館日	365日		開館時間	不定		
24	駐車台数	18 台					
	台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
25		17台	17台	18台	18台	18台	2.3%
26	施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	10,225	100.0%	10,225	100.0%	10,225	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	9,627	94.2%	9,627	94.2%	9,627	94.2%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	598	5.8%	598	5.8%	598	5.8%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	10,225	100.0%	10,225	100.0%	10,225	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 10,225		▲ 10,225		▲ 10,225	

29	年間利用台数	18	台	18	台	18	台
30	延床面積当たりコスト	20,532	円/㎡	20,532	円/㎡	20,532	円/㎡
31	1台当たりコスト	568,056	円/台	568,056	円/台	568,056	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	9	円/人	9	円/人	9	円/人
33	有形固定資産減価償却率	99.9	%	99.9	%	99.9	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根合金メッキ	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)		FFストーブ
		床コンクリート直均し		排気扇
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

50	施設の方向性	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
			外壁修繕				
54	概算費用(見込)	0 百万円	2 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	2 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源		2 百万円				2 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 19

1 施設概要

1	施設名称	千厩除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県一関市千厩町千厩字久保田18-1	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積	1,215.70 ㎡	建築面積	336.00 ㎡	延床面積	336.00 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1979年2月	経過年数（R7.4.1現在）	46 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1979年2月に速やかな除雪出動が行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、13台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	千厩除雪ステーション			
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	336.00 ㎡	延床面積	336.00 ㎡	
16		建築年月日	1979年2月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項	なし			

現況写真

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	13 台				
25		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
			13台	13台	13台	13台	13台	0.0%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	6,898	100.0%	6,898	100.0%	6,898	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	6,495	94.2%	6,495	94.2%	6,495	94.2%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	403	5.8%	403	5.8%	403	5.8%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	6,898	100.0%	6,898	100.0%	6,898	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 6,898		▲ 6,898		▲ 6,898	

29	年間利用台数	13	台	13	台	13	台
30	延床面積当たりコスト	20,530	円/㎡	20,530	円/㎡	20,530	円/㎡
31	1台当たりコスト	530,615	円/台	530,615	円/台	530,615	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	6	円/人	6	円/人	6	円/人
33	有形固定資産減価償却率	99.9	%	99.9	%	99.9	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根合金メッキ	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)		排気扇
		床コンクリート直均し		
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

50	施設の方向性	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
						電灯設備機器更新	

54	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	6 百万円	6 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源					6 百万円	6 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 20

1 施設概要

1	施設名称	大船渡除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	大船渡市日頃市町字中板用1番4	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	工業地域
5	敷地面積	1,648.92 ㎡	建築面積	464.66 ㎡	延床面積	608.87 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1982年12月	経過年数（R7.4.1現在）	42 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1982年12月に速やかな除雪出動が行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、10台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

	主要棟					現況写真
12	名称	大船渡除雪ステーション				
13	構造	S造	種目	車庫建		
14	階数	地上 1階	地下	0階		
15	建築面積	464.66 ㎡	延床面積	608.87 ㎡		
16	建築年月日	1982年12月	法定耐用年数	31 年		
17	耐震診断	不要	耐震改修	不要		
18	その他特記事項					

2 利用状況

	R5利用状況						
20	開館日	1982年12月	開館時間	不定			
24	駐車台数	10 台					
	台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
25		14台	14台	10台	10台	10台	-13.8%
26	施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	12,457	100.0%	12,457	100.0%	12,457	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	9,763	78.4%	9,763	78.4%	9,763	78.4%
維持修繕費	2,694	21.6%	2,694	21.6%	2,694	21.6%
減価償却費		0.0%		0.0%		0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 支出合計	12,457	100.0%	12,457	100.0%	12,457	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 12,457		▲ 12,457		▲ 12,457	

29	年間利用台数	10	台	10	台	10	台
30	延床面積当たりコスト	20,459	円/㎡	20,459	円/㎡	20,459	円/㎡
31	1台当たりコスト	1,245,700	円/台	1,245,700	円/台	1,245,700	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	10	円/人	11	円/人	11	円/人
33	有形固定資産減価償却率	100.0	%	100.0	%	100.0	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根金属仕上げ 外壁コンクリート打放(+吹付) 床コンクリート直均し	非常ベル警報設備	排気扇
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47 直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

50	施設の方向性	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53 主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
			外壁修繕			

54 概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	2 百万円	0 百万円	0 百万円	2 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源			2 百万円			2 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 21

1 施設概要

1	施設名称	住田除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	気仙郡住田町世田米字小股262-10	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積	1,599.85 ㎡	建築面積	408.67 ㎡	延床面積	408.67 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	2004年3月	経過年数（R7.4.1現在）	21 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	2004年3月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、15台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	住田除雪ステーション			
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	408.67 ㎡	延床面積	408.67 ㎡	
16		建築年月日	2004年3月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項	なし			

現況写真

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	15 台				
25		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
			11台	11台	15台	15台	15台	11.9%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	10,957	100.0%	10,957	100.0%	10,957	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	8,587	78.4%	8,587	78.4%	8,587	78.4%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	2,370	21.6%	2,370	21.6%	2,370	21.6%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	10,957	100.0%	10,957	100.0%	10,957	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 10,957		▲ 10,957		▲ 10,957	

29	年間利用台数	15	台	15	台	15	台
30	延床面積当たりコスト	26,811	円/㎡	26,811	円/㎡	26,811	円/㎡
31	1台当たりコスト	730,467	円/台	730,467	円/台	730,467	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	9	円/人	9	円/人	9	円/人
33	有形固定資産減価償却率	100.0	%	100.0	%	100.0	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根合金メッキ	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)	テレビ共同受信設備	FFストーブ
		床コンクリート直均し	電話予備配線設備	側溝
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47 直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性				
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53 主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
					電灯設備機器更新	

54 概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	7 百万円	7 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源					7 百万円	7 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 22

1 施設概要

1	施設名称	遠野除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県遠野市下組町11-7	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	準工業地域
5	敷地面積	1,689.98 ㎡	建築面積	492.42 ㎡	延床面積	529.68 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1980年2月	経過年数（R7.4.1現在）	45 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1980年2月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、除雪車39台を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				
11	備考（その他特記事項）非公表					

	主要棟					現況写真
12	名称	遠野除雪ステーション				
13	構造	S造	種目	車庫建		
14	階数	地上 1階	地下	0階		
15	建築面積	492.42 ㎡	延床面積	529.68 ㎡		
16	建築年月日	1980年2月	法定耐用年数	31 年		
17	耐震診断	不要	耐震改修	不要		
18	その他特記事項					

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	39 台				
25		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
			36台	36台	39台	39台	39台	3.2%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	27,873	100.0%	27,873	100.0%	27,873	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	21,367	76.7%	21,367	76.7%	21,367	76.7%
維持修繕費	6,506	23.3%	6,506	23.3%	6,506	23.3%
減価償却費		0.0%		0.0%		0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 支出合計	27,873	100.0%	27,873	100.0%	27,873	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 27,873		▲ 27,873		▲ 27,873	

29	年間利用台数	39	台	39	台	39	台
30	延床面積当たりコスト	52,622	円/㎡	52,622	円/㎡	52,622	円/㎡
31	1台当たりコスト	714,692	円/台	714,692	円/台	714,692	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	23	円/人	24	円/人	24	円/人
33	有形固定資産減価償却率	99.9	%	99.9	%	99.9	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根合金メッキ	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)		排気扇
		床コンクリート直均し		
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性	適切な除雪体制を維持するため、現状維持			
51					

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
53	主な維持修繕・改修の内容						
54	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源						0 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 23

1 施設概要

1	施設名称	仙人峠除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	釜石市甲子町第1地割90番地21	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積	1,242.72 ㎡	建築面積	426.00 ㎡	延床面積	426.00 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	2014年3月	経過年数（R7.4.1現在）	11 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	2014年3月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、除雪車11台を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	仙人峠除雪ステーション			現況写真
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	426.00 ㎡	延床面積	426.00 ㎡	
16		建築年月日	2014年3月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項				

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	11 台				
		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
25			16台	16台	11台	11台	11台	-15.4%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	11,434	100.0%	11,434	100.0%	11,434	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	11,434	100.0%	11,434	100.0%	11,434	100.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費		0.0%		0.0%		0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 支出合計	11,434	100.0%	11,434	100.0%	11,434	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 11,434		▲ 11,434		▲ 11,434	

29	年間利用台数	11	台	11	台	11	台
30	延床面積当たりコスト	26,840	円/㎡	26,840	円/㎡	26,840	円/㎡
31	1台当たりコスト	1,039,455	円/台	1,039,455	円/台	1,039,455	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	10	円/人	10	円/人	10	円/人
33	有形固定資産減価償却率	100.0	%	100.0	%	100.0	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根合金メッキ	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)		FFストーブ
		床コンクリート直均し		排気扇
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性				
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
						外壁修繕	

54	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	2 百万円	2 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源					2 百万円	2 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 24

1 施設概要

1	施設名称	鈴久名大型車両格納庫	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	宮古市鈴久名第1地割18番78	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積	622.23 ㎡	建築面積	337.61 ㎡	延床面積	337.61 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	2001年9月	経過年数（R7.4.1現在）	23 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	2001年9月に速やかな除雪出動が行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、除雪車11台を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	鈴久名大型車両格納庫			
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	337.61 ㎡	延床面積	337.61 ㎡	
16		建築年月日	2001年9月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項				

現況写真

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	11 台				
25		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
			11台	11台	11台	11台	11台	0.0%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	65,015	100.0%	65,015	100.0%	65,015	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	49,803	76.6%	49,803	76.6%	49,803	76.6%
維持修繕費	13,783	21.2%	13,783	21.2%	13,783	21.2%
減価償却費	1,429	2.2%	1,429	2.2%	1,429	2.2%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	65,015	100.0%	65,015	100.0%	65,015	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 65,015		▲ 65,015		▲ 65,015	

29	年間利用台数	11	台	11	台	11	台
30	延床面積当たりコスト	192,574	円/㎡	192,574	円/㎡	192,574	円/㎡
31	1台当たりコスト	5,910,455	円/台	5,910,455	円/台	5,910,455	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	54	円/人	55	円/人	56	円/人
33	有形固定資産減価償却率	66.0	%	69.3	%	72.6	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根合金メッキ	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)	防犯・入退室管理設備	FFストーブ
		床コンクリート直均し	電話配管設備	排気扇
			電気暖房設備	側溝
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
49	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性	適切な除雪体制を維持するため、現状維持			
51					

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
			電灯設備機器更新				

54	概算費用(見込)	0 百万円	6 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	6 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源		6 百万円				6 百万円
	その他						0 百万円

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 25

1 施設概要

1	施設名称	払川車庫	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	宮古市津軽石第10地割325番	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	工業地域
5	敷地面積	2,303.20 ㎡	建築面積	294.45 ㎡	延床面積	294.45 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1970年3月	経過年数（R7.4.1現在）	55 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1970年3月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、除雪車15台を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	払川車庫			
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	294.45 ㎡	延床面積	294.45 ㎡	
16		建築年月日	1970年3月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項				

現況写真

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	15 台				
		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
25			12台	12台	15台	15台	15台	8.7%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**55,457**	**100.0%**	**55,457**	**100.0%**	**55,457**	**100.0%**
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	43,436	78.3%	43,436	78.3%	43,436	78.3%
維持修繕費	12,021	21.7%	12,021	21.7%	12,021	21.7%
減価償却費		0.0%		0.0%		0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	**55,457**	**100.0%**	**55,457**	**100.0%**	**55,457**	**100.0%**
経常収益（直接的収入）	**0**	－	**0**	－	**0**	－
使用料・手数料		－		－		－
その他		－		－		－
臨時利益（直接的収入）	**0**	－	**0**	－	**0**	－
資産売却益		－		－		－
その他		－		－		－
補助金等（間接的収入）	**0**	－	**0**	－	**0**	－
国庫補助金		－		－		－
その他		－		－		－
収入合計	**0**	－	**0**	－	**0**	－
年間コスト	**▲ 55,457**		**▲ 55,457**		**▲ 55,457**	

29	年間利用台数	15	台	15	台	15	台
30	延床面積当たりコスト	188,341	円/㎡	188,341	円/㎡	188,341	円/㎡
31	1台当たりコスト	3,697,133	円/台	3,697,133	円/台	3,697,133	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	46	円/人	47	円/人	48	円/人
33	有形固定資産減価償却率	100.0	%	100.0	%	100.0	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根金属仕上げ	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)		FFストーブ
		床コンクリート直均し		
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
49	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性	適切な除雪体制を維持するため、現状維持			
51					

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
54	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源						0 百万円
	その他						0 百万円

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）

No. 26

1 施設概要

1	施設名称	岩泉除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	下閉伊郡岩泉町字松橋24-3	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第二種住居地域
5	敷地面積	1,878.30 ㎡	建築面積	516.70 ㎡	延床面積	516.70 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1981年12月	経過年数（R7.4.1現在）	43 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1981年12月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、16台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	岩泉除雪ステーション		現況写真	
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	516.70 ㎡	延床面積	516.70 ㎡	
16		建築年月日	1981年12月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項				

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	1981年12月		開館時間	不定	
24		駐車台数	16 台				
		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
25			16台	16台	16台	16台	16台	0.0%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	29,392	100.0%	29,392	100.0%	29,392	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	14,159	48.2%	14,159	48.2%	14,159	48.2%
維持修繕費	15,233	51.8%	15,233	51.8%	15,233	51.8%
減価償却費		0.0%		0.0%		0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 支出合計	29,392	100.0%	29,392	100.0%	29,392	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 29,392		▲ 29,392		▲ 29,392	

29	年間利用台数	16	台	16	台	16	台
30	延床面積当たりコスト	56,884	円/㎡	56,884	円/㎡	56,884	円/㎡
31	1台当たりコスト	1,837,000	円/台	1,837,000	円/台	1,837,000	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	25	円/人	25	円/人	25	円/人
33	有形固定資産減価償却率	99.9	%	99.9	%	99.9	%

（参考）岩手県の人口

（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根金属仕上げ	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)		FFストーブ
		床コンクリート直均し		排気扇
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
49	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性	適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
			外壁吹付塗り替え				

54	概算費用(見込)	0 百万円	2 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	2 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源		2 百万円				2 百万円
	その他						0 百万円

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 27

1 施設概要

1	施設名称	三田貝除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	下閉伊郡岩泉町門字南三田貝1-21	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積	1,787.44 ㎡	建築面積	363.00 ㎡	延床面積	363.00 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1994年2月	経過年数（R7.4.1現在）	31 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1994年2月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、9台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

	主要棟					現況写真
12	名称	三田貝除雪ステーション				
13	構造	S造	種目	車庫建		
14	階数	地上 1階	地下	0階		
15	建築面積	363.00 ㎡	延床面積	363.00 ㎡		
16	建築年月日	1994年2月	法定耐用年数	31 年		
17	耐震診断	不要	耐震改修	不要		
18	その他特記事項					

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	9 台				
		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
25			12台	12台	9台	9台	9台	-11.8%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	22,207	100.0%	22,207	100.0%	22,207	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	9,947	44.8%	9,947	44.8%	9,947	44.8%
維持修繕費	10,701	48.2%	10,701	48.2%	10,701	48.2%
減価償却費	1,559	7.0%	1,559	7.0%	1,559	7.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 支出合計	22,207	100.0%	22,207	100.0%	22,207	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 22,207		▲ 22,207		▲ 22,207	

29	年間利用台数	9	台	9	台	9	台
30	延床面積当たりコスト	61,176	円/㎡	61,176	円/㎡	61,176	円/㎡
31	1台当たりコスト	2,467,444	円/台	2,467,444	円/台	2,467,444	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	19	円/人	19	円/人	19	円/人
33	有形固定資産減価償却率	91.7	%	94.3	%	96.9	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	外壁コンクリート打放(+吹付) 床コンクリート直均し	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器 FFストーブ 排気扇
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47 直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
49	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性				
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53 主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計

54 概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 28

1 施設概要

1	施設名称	大川目除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県久慈市大川目町第26地割33番地1	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積		建築面積	658.38 ㎡	延床面積	658.38 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1981年10月	経過年数（R7.4.1現在）	43 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1981年10月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、19台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

	主要棟					現況写真
12	名称	大川目除雪ステーション				
13	構造	RC造	種目	車庫建		
14	階数	地上 1階	地下	0階		
15	建築面積	658.38 ㎡	延床面積	658.38 ㎡		
16	建築年月日	1981年10月	法定耐用年数	31 年		
17	耐震診断	不要	耐震改修	不要		
18	その他特記事項					

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	19 台				
25		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
			19台	19台	19台	19台	19台	0.0%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	10,810	100.0%	10,810	100.0%	10,810	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	10,810	100.0%	10,810	100.0%	10,810	100.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費		0.0%		0.0%		0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 支出合計	10,810	100.0%	10,810	100.0%	10,810	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 10,810		▲ 10,810		▲ 10,810	

29	年間利用台数	19	台	19	台	19	台
30	延床面積当たりコスト	16,419	円/㎡	16,419	円/㎡	16,419	円/㎡
31	1台当たりコスト	568,947	円/台	568,947	円/台	568,947	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	9	円/人	9	円/人	9	円/人
33	有形固定資産減価償却率	100.0	%	100.0	%	100.0	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根合金メッキ	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)		FFストーブ
		床コンクリート直均し		排気扇
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

50	施設の方向性	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
			外壁修繕				
54	概算費用(見込)	0 百万円	2 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	2 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源		2 百万円				2 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 29

1 施設概要

1	施設名称	滝ノ沢除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県久慈市山形町川井第11地割字滝ノ沢25番1	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積	1,500.00 ㎡	建築面積	297.35 ㎡	延床面積	297.35 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1998年3月	経過年数（R7.4.1現在）	27 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1998年3月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、8台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

	主要棟					現況写真
12	名称	滝ノ沢除雪ステーション				
13	構造	S造	種目	車庫建		
14	階数	地上 1階	地下	0階		
15	建築面積	297.35 ㎡	延床面積	297.35 ㎡		
16	建築年月日	1998年3月	法定耐用年数	31 年		
17	耐震診断	不要	耐震改修	不要		
18	その他特記事項					

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	1998年3月		開館時間	不定	
24		駐車台数	8 台				
25		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
			9台	9台	8台	8台	8台	-4.8%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	6,218	100.0%	6,218	100.0%	6,218	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	4,882	78.5%	4,882	78.5%	4,882	78.5%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	1,336	21.5%	1,336	21.5%	1,336	21.5%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	6,218	100.0%	6,218	100.0%	6,218	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 6,218		▲ 6,218		▲ 6,218	

29	年間利用台数	8	台	8	台	8	台
30	延床面積当たりコスト	20,911	円/㎡	20,911	円/㎡	20,911	円/㎡
31	1台当たりコスト	777,250	円/台	777,250	円/台	777,250	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	5	円/人	5	円/人	5	円/人
33	有形固定資産減価償却率	79.2	%	82.5	%	85.8	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根金属、塗膜防水仕上げ 外壁コンクリート打放(+吹付) 床コンクリート直均し	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

50	施設の方向性	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
					シャッター修繕 外壁修繕 排水配管類更新		

54	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	15 百万円	0 百万円	15 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源				15 百万円		15 百万円
	その他						0 百万円

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）

No. 30

1 施設概要

1	施設名称	川井除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県久慈市山形町川井第13地割20番	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積		建築面積	337.61 ㎡	延床面積	337.61 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1978年3月	経過年数（R7.4.1現在）	47 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1978年3月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、3台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	川井除雪ステーション			現況写真
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	337.61 ㎡	延床面積	337.61 ㎡	
16		建築年月日	1978年3月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項				

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	3 台				
25		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
			3台	3台	3台	3台	3台	0.0%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	5,543	100.0%	5,543	100.0%	5,543	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	5,543	100.0%	5,543	100.0%	5,543	100.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費		0.0%		0.0%		0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 支出合計	5,543	100.0%	5,543	100.0%	5,543	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 5,543		▲ 5,543		▲ 5,543	

29	年間利用台数	3	台	3	台	3	台
30	延床面積当たりコスト	16,418	円/㎡	16,418	円/㎡	16,418	円/㎡
31	1台当たりコスト	1,847,667	円/台	1,847,667	円/台	1,847,667	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	5	円/人	5	円/人	5	円/人
33	有形固定資産減価償却率	100.0	%	100.0	%	100.0	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根金属仕上げ 外壁コンクリート打放(+吹付) 床コンクリート直均し		
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要		
35	定期点検	対象外		
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし		

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性				
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設補修等を実施する。

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
53	主な維持修繕・改修の内容				外壁修繕		
54	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	2 百万円	0 百万円	2 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源				2 百万円		2 百万円
	その他						0 百万円

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 31

1 施設概要

1	施設名称	二戸除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	二戸市福岡字八幡下77番4	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積	1,437.03 ㎡	建築面積	426.25 ㎡	延床面積	426.25 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1977年4月	経過年数（R7.4.1現在）	48 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1977年4月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、9台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	二戸除雪ステーション			
13		構造	W造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	426.25 ㎡	延床面積	426.25 ㎡	
16		建築年月日	1977年4月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項				

現況写真

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	1977年4月		開館時間	不定	
24		駐車台数	9 台				
25		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
			4台	4台	9台	9台	9台	28.6%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	8,097	100.0%	8,097	100.0%	8,097	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	8,097	100.0%	8,097	100.0%	8,097	100.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費		0.0%		0.0%		0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	8,097	100.0%	8,097	100.0%	8,097	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 8,097		▲ 8,097		▲ 8,097	

29	年間利用台数	9	台	9	台	9	台
30	延床面積当たりコスト	18,996	円/㎡	18,996	円/㎡	18,996	円/㎡
31	1台当たりコスト	899,667	円/台	899,667	円/台	899,667	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	7	円/人	7	円/人	7	円/人
33	有形固定資産減価償却率	100.0	%	100.0	%	100.0	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根金属仕上げ	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)		排気扇
		床コンクリート直均し		
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

50	施設の方向性	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
				電灯設備修繕			
54	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	6 百万円	0 百万円	0 百万円	6 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源			6 百万円			6 百万円
	その他						0 百万円

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 32

1 施設概要

1	施設名称	軽米除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	九戸郡軽米町大字軽米第8地割字大軽米193番38	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積	1,541.13 ㎡	建築面積	456.30 ㎡	延床面積	456.30 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	1990年3月	経過年数（R7.4.1現在）	35 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	1990年3月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、12台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無		大規模改修	無	
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	軽米除雪ステーション			
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 1階	地下	0階	
15		建築面積	456.30 ㎡	延床面積	456.30 ㎡	
16		建築年月日	1990年3月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項				

現況写真

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	365日		開館時間	不定	
24		駐車台数	12 台				
		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
25			11台	11台	12台	12台	12台	3.4%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	8,668	100.0%	8,668	100.0%	8,668	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	8,668	100.0%	8,668	100.0%	8,668	100.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費		0.0%		0.0%		0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 **支出合計**	8,668	100.0%	8,668	100.0%	8,668	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 8,668		▲ 8,668		▲ 8,668	

29	年間利用台数	12	台	12	台	12	台
30	延床面積当たりコスト	18,996	円/㎡	18,996	円/㎡	18,996	円/㎡
31	1台当たりコスト	722,333	円/台	722,333	円/台	722,333	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	7	円/人	7	円/人	7	円/人
33	有形固定資産減価償却率	100.0	%	100.0	%	100.0	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根金属仕上げ 外壁コンクリート打放(+吹付) 床コンクリート直均し		ガス湯沸かし器 排気扇
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

50	施設の方向性	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
54	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源						0 百万円
	その他						0 百万円

岩手県公共施設カルテ（個表：庁舎等用）　No. 33

1 施設概要

1	施設名称	一戸除雪ステーション	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	二戸郡一戸町小鳥谷字稲荷地内	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	道路環境課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積		建築面積	711.35 ㎡	延床面積	964.35 ㎡
6	竣工年度（建築年月）	2017年11月	経過年数（R7.4.1現在）	7 年	施設内棟数	1 棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	冬季間の安全で円滑な通行を確保するための除雪機械の格納庫として設置。				
9	施設の概況	2017年11月に速やかな除雪出動を行い、冬季間の安全で円滑な通行を確保するため建築され、17台の除雪車を配備し現在も活用している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	無		
10	使用許可等の有無	無				

12	主要棟	名称	一戸除雪ステーション			現況写真
13		構造	S造	種目	車庫建	
14		階数	地上 2階	地下	0階	
15		建築面積	711.35 ㎡	延床面積	964.35 ㎡	
16		建築年月日	2017年11月	法定耐用年数	31 年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
18		その他特記事項				

2 利用状況

20	R5利用状況	開館日	2017年11月		開館時間	不定	
24		駐車台数	17 台				
25		台数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
			16台	16台	17台	17台	17台	2.4%
26		施設利用対象者マクロデータ（県有除雪機械数）	当時【A】（H27時点）	453台	現　在【B】（R7年4月時点）	504台	増減率（マクロデータ）	11.3%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	19,857	100.0%	19,857	100.0%	19,857	100.0%
人件費		0.0%		0.0%		0.0%
物件費等	13,512	68.0%	13,512	68.0%	13,512	68.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	6,345	32.0%	6,345	32.0%	6,345	32.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
28 支出合計	19,857	100.0%	19,857	100.0%	19,857	100.0%
経常収益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料		-		-		-
その他		-		-		-
臨時利益（直接的収入）	0	-	0	-	0	-
資産売却益		-		-		-
その他		-		-		-
補助金等（間接的収入）	0	-	0	-	0	-
国庫補助金		-		-		-
その他		-		-		-
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 19,857		▲ 19,857		▲ 19,857	

29	年間利用台数	17	台	17	台	17	台
30	延床面積当たりコスト	20,591	円/㎡	20,591	円/㎡	20,591	円/㎡
31	1台当たりコスト	1,168,059	円/台	1,168,059	円/台	1,168,059	円/台
32	（参考）県民1人当たりコスト	17	円/人	17	円/人	17	円/人
33	有形固定資産減価償却率	20.0	%	22.2	%	24.5	%

（参考）岩手県の人口　（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建 築	② 電気設備	③ 機械設備
33	主な建築・設備	屋根合金メッキ	非常ベル警報設備	ガス湯沸かし器
		外壁コンクリート打放(+吹付)	省エネ型蛍光ランプ	排気扇
		床コンクリート直均し	自動火災報知設備	
34	劣化度調査	計画的な修繕が必要	計画的な更新が必要	計画的な更新が必要
35	定期点検	対象外	対象外	対象外
36	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	なし	なし	なし

47	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	県債	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

	1次評価(定量評価)	評価・分析結果
48	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
49	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
50	施設の方向性				
51		適切な除雪体制を維持するため、現状維持。			

7 長寿命化等対策の方向性等

52	長寿命化等対策の方向性	計画的な施設・設備の更新及び補修等を実施する。

53	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計

54	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源						0 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。